

東京科学大学 難治疾患研究所 市民公開講座 — 最先端生命科学講座シリーズ 第41回 —

東京科学大学 総合研究院 難治疾患研究所は、「難治疾患に挑む。」をミッションに掲げる研究所であり、がん、心・血管病、神経疾患、骨・関節疾患、感染症・免疫病、生活習慣病など、幅広い領域にわたって研究しています。2009年から、文部科学大臣により難治疾患の全国共同研究拠点に認定されています。

本市民公開講座では、最先端の研究内容を一般の方々にわかりやすくご紹介します。

※本公開講座は医療講演ではありません。

日 時

2025年 10月31日(金) 午後7時～8時

開催方法

オンライン (Zoom)

共 催

東京科学大学・文京区・公益財団法人文京アカデミー



テーマ

鉄と生命－40億年の歴史－

講 師

もりいし としろう

諸石 寿朗 (総合研究院 難治疾患研究所 教授)



私たちの身のまわりにある「鉄」は、単なる金属ではありません。実は、地球の重さの約3分の1を占めるこの元素は、文明の発展に大きく貢献してきただけでなく、40億年前の生命誕生以来、生命活動を支える“縁の下の力持ち”としても重要な役割を果たしてきました。

本講演では、鉄が私たちの体内でどのように働き、健康や病気とどのように関わっているのか、最先端の研究成果を交えてわかりやすく紹介します。鉄の知られざる一面に、ぜひ触れてみませんか？

(図：腸の細胞での鉄の分布を見る化したもの)

10/22(水) 23:59〆切：定員50名・参加費無料・15歳以上対象（中学生を除く）
公益財団法人文京アカデミーHP (<https://www.b-academy.jp/manabi/lecture/science.html>)
からお申し込みください。

©〒112-0003文京区春日1-16-21アカデミー文京学習推進係 TEL: 03-5803-1119 (平日9:00～17:00)

